

平成25年度 社会福祉法人ひびきの杜本部 事業方針

理念

- (1) 常に利用者の視点に立った福祉サービスを行うという、法人の基本的姿勢を大切にし、これを全スタッフが周知・理解するよう努める。
- (2) 施設利用者が、自立した生活を地域社会において営むことができるよう、個々のスタッフが専門的知識や技術を持って創意工夫を行い、利用者一人一人の多様な意向を尊重し、心身の状況や有する能力及び適正に応じた福祉サービスを提供していく。

重点目標

- (1) 安定した経営状態を確保するために積極的に様々な方策を立てていく。
 - 1、安定した経営状態にするには安定した利用者数の確保が必要であるため、それぞれの部門の特徴、特色を居宅介護支援事業所、近隣の地域への広報を通じて広く認知度を高めていく。
 - 2、日々の利用者数に応じた職員配置や、部門の枠を超えた職員配置等、持てる人材を有意義かつ的確に配置することで、安心安全なサービスの維持と経費の抑制を図る。
 - 3、それぞれの部門において、サービスの質を高めて、利用者及びその家族の満足度が向上するよう努める。加えて、その満足度が職員の満足度となっていくよう、常にスタッフの福祉サービス提供者としての資質の向上、ならびに意識の改革に積極的に取り組んでいく。

施設長 長谷川美樹